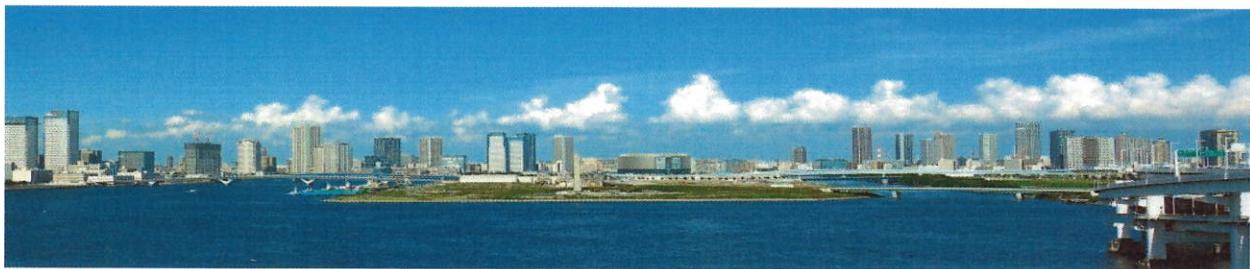


やまきだより 16



あつと言う間に盛夏となってしまいました。

今年もまた集中豪雨で大災害が起こってしまいました。もう、毎年のことでホントにおかしいですね。被害にあわれた方々には心からお見舞い申し上げます

さて、お世話になっている方に（不定期ですが）この「やまきだより第16号」を送らせていただきます。ご意見、ご質問、アドバイス、お問合せなんでも結構です。どしどし連絡ください。（本レポートがご迷惑の場合や、不要の場合はその旨連絡ください。配信ストップします。）

【新事務所】

新事務所に移りました。

場所は東日本橋で、最寄り駅は都営新宿線の馬喰横山駅、都営浅草線の東日本橋駅、JR総武線の馬喰町駅です。

この3駅は地下通路でつながっており、とても便利なロケーションです。（駅名は違いますが）

前の事務所の人形町からもすぐ近くですし、小伝馬町駅も利用可能です。

ヤマキ環境も4年目が終わるところで、なんだかんだで社員も八巻を含め9名となり、手狭になって移転しました。



新事務所（さつきビル）入口

これまで「(株) 環境と開発」と一緒に事務所で協力しあってやってきましたが、いよいよ出ることになりました。

「(株) 環境と開発」も事業拡大を図り、人も増えてきてお互いに次のステップへ進みましょう、となりました。

当然、仕事の上では、今後も共同プロジェクトなどで一緒に協力して取り組んでいきます。



場所は東日本橋、こんな事務所です

【タイのメンバー来日】

タイの子会社「EnviX Asia 社」の梅山部長と Ning ちゃんが研修のために来日しました。

で、ヤマキ環境にも来て、セミナー、討議、見学会などのスケジュールをこなしました。

タイの土壤・地下水調査はどんどん増えています。

20 年前頃の日本の土壤の状況に似ているかな、です。

右の写真は事務所にて、前列右から竹尾さん（事務）、私、梅山部長、Ning ちゃん、後列左から渡辺さん、横田地さんです。

また、シグマテック様、S P E C 様のご厚意で、城南島のエコリサイクルセンター（エコレ城南島）を見学させていただきました。

もちろん、タイにはこのような施設はないので、二人はとても興味深く、見て、聞いて、学習したようです。

毛塚様、佐々木様、樋村様、忙しい中ご案内ありがとうございました。

また、英語での詳しい説明（？）を丁寧に（？）ありがとうございました。（笑）

最近は、ここに中国や東南アジア各国からの見学も多いとのこと、国際的になってきましたね。

中国や東南アジアの廃棄物（一廃も産廃も）や汚染土壤の問題は、まだまだこれからだと思います。

私はそのあたりを睨んで、タイ、バンコクを中心に東南アジアで動いていこうと思っています。

環境的な面で少しでも何らかの役に立てたらいいなと思っています



ヤマキ環境事務所で記念写真



城南島「エコレ城南島」



左から佐々木様、梅山、Ning、樋村様、毛塚様



エコレ城南島の玄関前で

【台湾訪問】

営業と状況視察に台湾行ってきました。

右はプラスチック工業技術センターで、国外外郭団体のひとつ、日本で言う「経産省付属の材料研究所」のようなところです。

ここ「品質環境安全部」は、材料の研究だけでなく化学物質の管理に関する法律の原案作成なども担当しており、台湾土壤法の管理、法改正などもしています。

台湾の土壤法では、全国の汚染地情報が一元管理されていて、全サイトの調査状況、調査結果、浄化工事計画、進捗、浄化結果などがネットで見られるようになっています。

日本との違いは、日本は指定区域の情報は各自治体に行けば（ネットでも）知ることができます、条例、自主の現場状況まではわかりません。

台湾では、これらが全部、ひとつのサイトに集約されていて知ることができる、と説明を受けました。

「自主対策も全部載っているってホントかな？」です。



プラスチック工業技術センターにて



左が郭さん、右は横田地さん

右上は、私の古い友人でK-max社の郭社長です。

15年くらい前（シミズ土壤環境本部のとき）に、台湾での土壤処理事業の展開と一緒に模索しましたが、いろいろあって、もう一步が踏み出せず、結局できませんでした。

実は、その時、台湾（高雄）で地下水浄化の仕事が決まりかけていたのですが、周辺状況の都合で辞退したことがあります。

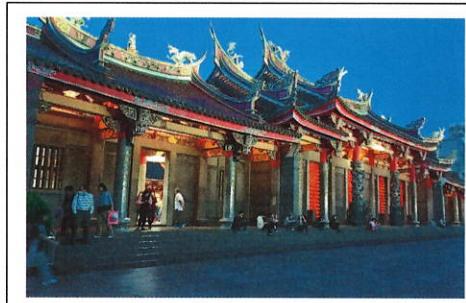
あの時、私と一緒に動いていただいた方々には、ごめんなさいでした。

地下水流动シミュレーションまでやったのに・・・。

あのころから始めていれば、今、モノになっていたかもです。

しかし、現在はすでに台湾国内の土壤処理事業の構造が確立されており（土壤浄化会社も多数ある）

「もう遅いな」で、ちょっとがっかりです。



泊まったホテルのそばの行天宮

【北海道の休廃止鉱山跡地】

私が所属している学会で「自然由来重金属類評価研究会（会長：富山大丸茂教授、副会長：（株）環地研成澤社長）」があり、その研修会旅行で北海道の休廃止鉱山を視察に行きました。

休廃止鉱山とは、昔は鉱山で鉱物（銀や銅など）を採掘していたが、今は閉山しているところで、鉱山からの廃水や、残置ズリによる環境問題等があります。

右は壮瞥町の幌別硫黄鉱山で、坑内からの酸性水が問題になっています。

この酸性水は約 $4\text{m}^3/\text{min}$ ($240\text{ m}^3/\text{hr}$) で pH1.9、ひ素 (As) 8ppm 含有しています。

この坑内水処理は国主体の事業で、経済産業省北海道産業保安監督部鉱害防止課（国）が 75%、北海道経済部産業振興局（道）が 25% 負担して、壮瞥町に管理・運転を委託している仕組みです。

山からの廃水は 24 時間出続けているので、当然処理設備も 24 時間 365 日運転し続けなければいけないとのこと。たいへんな仕事です。

実は私、その昔（約 30 年前）AGC エンジニア時代に、壮瞥町の隣の伊達紋別市の伊達鉱山跡地の坑内水処理の仕事で、3か月ほど伊達の山に入っていました。

中和剤として、一般的には消石灰や炭酸カルシウムを使うのですが、旭硝子の商品である水マグ（水酸化マグネシウム）で代替できないかという仕事でした。

30 年ぶりの懐かしい地域でした。

また、海外でも鉱山関係の問題は多く、有害坑内水や有害ズリの問題は中国、東南アジア各地にたくさんあります。

現実に健康被害が発生して問題になっている地区もあります。

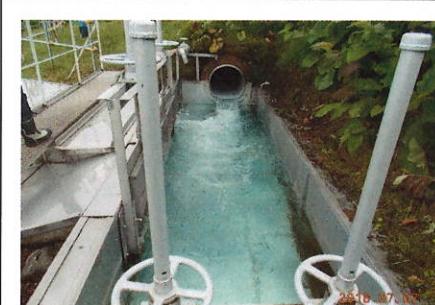
有毒な廃水が川に流れ込んで下流域に拡がり、飲料水、農業用水、魚類等に悪影響を与えてい



壮瞥町の幌別硫黄鉱山入口



坑内の入れるところは階段とコンクリート



$4\text{m}^3/\text{min}$ の廃水量



坑内水処理設備

る状況もあります。

いずれ、この問題にも取り組む場面が来るのかな、と思っています。

【台湾グルメ】

今回のグルメは台湾から。

台湾と言えば「小籠包（しょうろんぱう）」でしょう。

で、お店の名前は「鼎泰豊」で「ディンタイフォン」と読みます。

台湾ではトップクラスのお店で、日本でも銀座、新宿、池袋などに支店を出していますので知っている方も多いのでは。

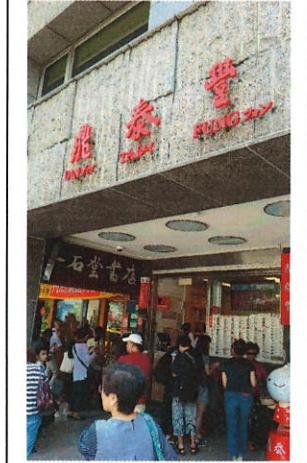
で、その本店、「台北本店」に行ってきました。

本店だけに店の前は長蛇の列でしたが、連れて行ってくれた鄭さん（横田地さんの古い友人）の顔で、スッと入れました。

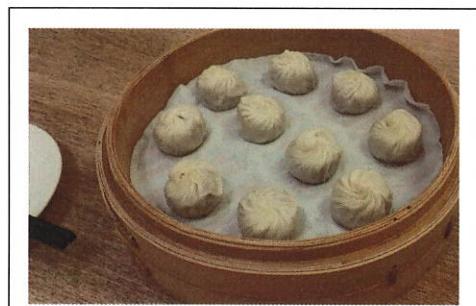
もちろん、Very Good taste でさすが本場の味でした。

食感はとても軽い感じで、いくらでも食べられる印象でした。

この味、感じが、「台湾の食は日本人に合う」と言われているモトかな、と思いました。



鼎泰豊「ディンタイフォン」本店



鼎泰豊の小籠包

【風船飛ばし】

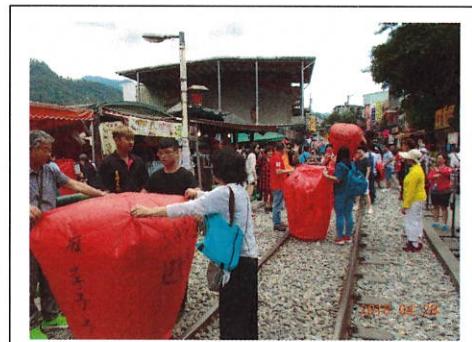
もうひとつ台湾の観光の話題から。

「十分（じゅうぶん）」という町の「風船飛ばし」に行ってきました。

台北から北東に車で1時間ほどの山の中の町です。

ここで、願いを風船に書いて飛ばす「風船飛ばし」をしてきました。

四角張った赤い風船の四面に願いを書いて、中に入ろうそくに火をつけてセットして飛ばします。



十分（じゅうぶん）の風船飛ばし

私は「工事安全」と書きましたが、観光客それぞれの願いを書きます。

もちろん、世界中の人が来ているので英語、フランス語、スペイン語もありました。

みなさん風船が空に昇って行って、見えなくなるまでじっと見つめっていました。

で、「なるほど」と感心したこと 2つ。

一つは、(日本の地方と同様に) この町も少子高齢化で廃れつつあり、若者の町離れが多かったが、数年前に町の若手連が「昔からの町の行事『風船飛ばし』を観光の目玉にして町おこしをしよう。」と立ち上がり、これが見事に当たったとのこと。エライですね！

日本からTVの取材も来たとのことで、ご覧になった方もいるのでは。



「工事安全」の願いを空に

もう一つは、この風船の回収システム。

この風船は風に乗って数キロ飛び、山の森中に着陸（？）するそうです。

で、これを拾ってここに持ってくると少しだが回収金が支払われるシステムで、林業など山で働く人が協力してくれている、また、子供の小遣い稼ぎにもなっている、とのことでした。「飛ばしっ放し」ではなかったです



見えなくなるまで上昇して行きます

【マラソンレポ】

川崎の多摩川ハーフ走ってきました。

ちょっと雨混じりの天候で、暑くて、湿度が高く良いコンディションとは言えなかったです。

夏のマラソンはそれなりに大変ですが、なんとか完走は出来ました。



多摩川ハーフなんとか完走しました

今の大きな目標、狙いは、10月の横浜マラソン、42.195km のフルマラソンです。

そこに向けて、走りこむこと、ハーフの小さなレースを一つ、二つ、こなして臨もうと考えています。

また、北海道行ったので、札幌を走ってみました。以前から走ってみたかった札幌大通公園を端から端まで往復してみました。

みなさん、大通公園の東の端は言わずと知れた「テレビ塔」ですが、西の端はご存知ですか？



念願だった大通公園ラン

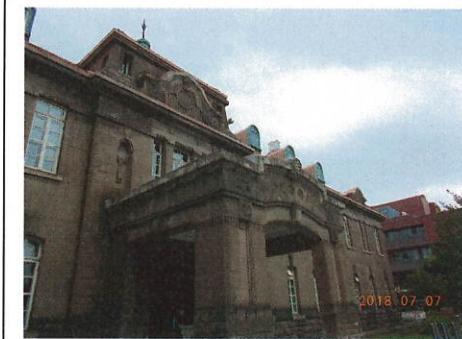
私は知りませんでしたが、行ってみたら「札幌市資料館」でした。

朝だったので入館はできませんでしたが。

あちこち出張するついでに、その街を走るのが
楽しみです。

次はどこかな、です。

では、また。



大通公園の西端は札幌市資料館でした

【ご紹介ください】

- 工場を買収する、工場を移転する
- 買う土地の土壤調査をしたい
- 売る土地の土壤調査をしたい
- 「白の証明（汚染なし）」をしたい
- などの調査の相談

- 「浄化工事っていくらかかるの？」
- 「バイオ処理ってホントに安いの？」
- などの対策の相談
- どうぞ、お気軽に！

株式会社 ヤマキ環境

〒103-0004

東京都中央区東日本橋 3-6-6

さつきビル 3F

TEL 03-6231-0503

携帯 090-8774-9453

MAIL yamaki@yamakikankyo.jp

HP www.yamakikankyo.jp

低濃度PCB廃棄物処理も相談ください。